



岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和5年7月27日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2023年第29週
(7/17~7/23)

<情報編>

今週の主な動向

- 新型コロナウイルス感染症について、患者報告数が急激に増加しています。
- RSウイルス感染症について、減少傾向がみられますが、いまだ患者報告数は多い状態です。
- ヘルパンギーナについて、複数の保健所管内がいまだ警報レベルの状態です。

定点把握対象疾患

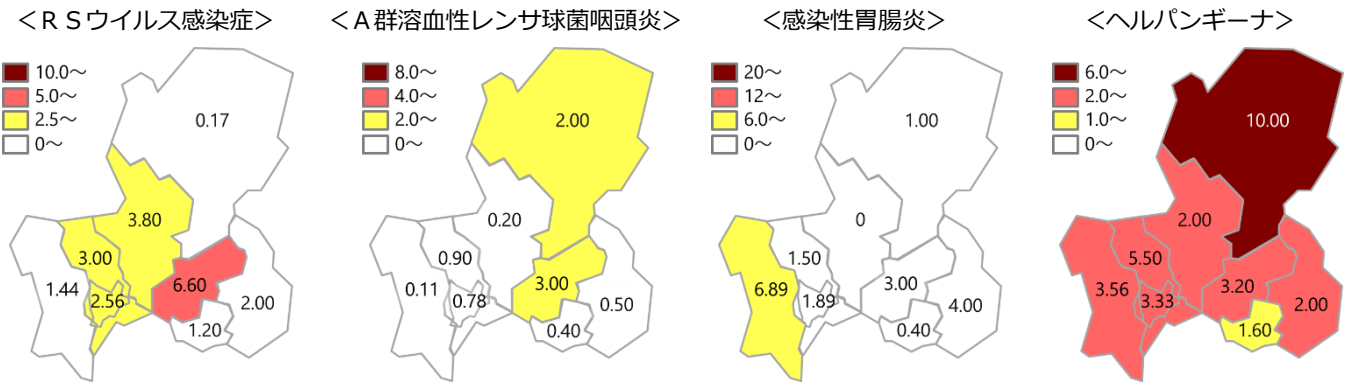
<インフルエンザ/COVID-19 定点：87 か所、小児科定点：53 か所、眼科定点：11 か所、基幹定点：5 か所>

- 警報・注意報レベル※の保健所がある疾患

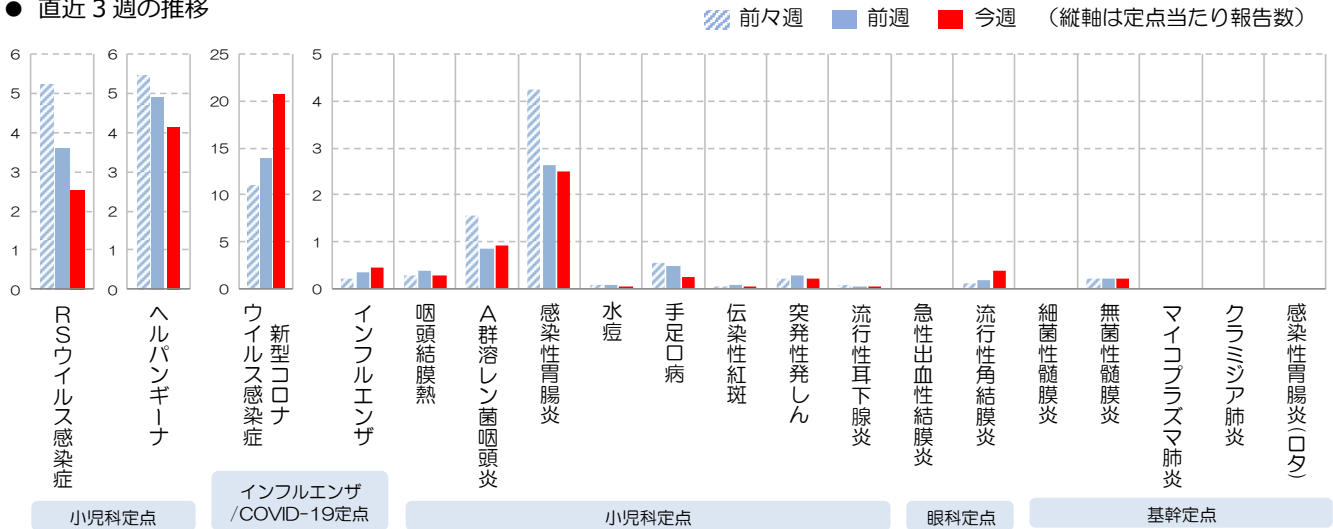
レベル	疾患名	基準	該当保健所（定点当たり報告数）
警報レベル	ヘルパンギーナ	定点当たり6人以上 (2人を下回るまで継続)	岐阜市 (3.33)、岐阜 (5.50)、恵那 (2.00)、 飛騨 (10.00)

※警報・注意報レベルは、国立感染症研究所が定めた基準を用いています。詳細は「データ加工編：定点把握対象疾患(週報告対象)について」をご覧ください。

- 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）



- 直近3週の推移



全数把握対象疾患

- 新規報告分

- 1類感染症：なし 5類感染症：梅毒1例、百日咳2例
- 2類感染症：結核6例
- 3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症1例
- 4類感染症：A型肝炎1例、レジオネラ症2例

※「岐阜県 新型コロナウイルス感染症に関する情報」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/291729.html>

新型コロナウイルス感染症について、5類移行後も慎重な感染対策をお願いいたします。 <情報編>